

議会改革・活性化特別委員会の中間報告

議会の権能強化と市民に開かれた議会を目指すため、昨年9月の第3回定例会で設置し、14回の審議を行った「議会改革・活性化特別委員会」の中間報告を行います。(抜粋・要約)

審議項目	審議結果
1 議員定数	現状どおり21名とする
2 報酬費用弁償	○報酬は、議員が専門職として活動するために、十分検討すべきと市側に要望する。 ○報酬審議会の内容を公表するよう求める。 ○費用弁償(議会の会議に出席した際に支払われる経費)は今後も、審議する。
3 議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する事項の取り扱い	「京田辺市の議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例」第3条に該当しない財産の取得・処分についても、議会に報告するよう申し入れる。
4 公営企業(水道事業)に関する契約	1,000万円以上の工事について、速やかに所管の常任委員会に報告し、写しを全議員に配布すべきと申し入れる。
5 議会の会期	開催回数は年4回とし、一会期の期間は研究・改善していく。
6 一般質問の質問時間及び回数	現行どおり質問時間は40分、試行として、質問回数を撤廃する(現状は3回程度まで)。
7 市側から議員への反問権の付与	付与しない。
8 常任委員会の所管事務調査	必要に応じて資料要求できる。閉会中の委員会調査を行えるようにする。
9 本議会及び委員会のインターネット配信(ライブ、録画)	インターネット配信の実施に向け具体的に検討する。
10 議会日程の早期公表	議会だよりなどで次回の予定をお知らせする。
11 議員からの市側への要望・要請	要望・要請について、市側に一定様式を定め整理し、公開可能とする。
12 議会基本条例の制定	議会改革・活性化特別委員会終了後も、引き続き議会基本条例制定に向けて取り組む。
13 委員会審査での公聴会及び参考人招致	市民の観点から、公聴会及び参考人招致を積極的に活用する。
14 傍聴の際の傍聴者への資料提供物	本会議は、当日の通告書を配布する。委員会は、議事日程を配布する。
15 議員としての自覚と行動規範としての議員倫理条例の制定	議会改革・活性化特別委員会で議員政治倫理条例を策定する。

管外研修報告

5月12日、13日に長野県須坂市議会及び松本市議会において、管外研修を行いました。

須坂市は、議員定数の削減や議会の公開を積極的に行われています。また、地域のケーブルテレビを利用し、一般質問や最終日の委員長報告、議決の様態を生中継され、部分的に再放送もされています。

松本市は、議会と議員の行動指針等を明確にしていこうという必要性に基づき、議会基本条例を平成21年4月に策定されました。インターネット配信や、議会報告会、市民交流会議として主要な公民館へ出向いて、市議会の仕組みや活動を理解してもらい、身近な市議会を目指した取り組みを行ってまいります。



須坂市議会での研修

◆宝生苑カラオケルーム
宝生苑のカラオケルームも、常磐苑のように団体利用ができるのか。高年齢介護課長 団体利用の要望があり、老人福祉センター運営協議会の承認を得た。月1回水曜日の午後1時に設定し、6月下旬から行う。

◆中央公民館
中央公民館のエレベーター設置は、いつ頃なのか。教育部長 設置スペースの確保は、いつ頃なのか。

◆教職員の超過勤務確認
各中学校の最終下校時刻や土曜日、日曜日のクラブ活動、及び朝練の状況を確認したい。



指定管理者制度の導入が予定される中央体育館

習の実態把握はできているのか。これに伴う教職員の出退勤の確認はどのようになっているのか。教育指導課長 管理職が把握するようにしている。今後、実態把握は学校の現状を踏まえ研究したい。

◆教職員安全衛生管理
教職員安全衛生管理規程を作るため2002年に準備会ができたが、進んでいない。トップダウンで行うべきだ。学校教育課長 市単独では行いにくい。級喜の範囲で検討する必要がある。教育長 教職員の健康管理は重要であると認識している。できるだけ早い時期に取りかかりたい。

建設 経済

建設経済常任委員会は、6月18日に委員会を開き、所管事務調査を行いました。

◆市道東興戸線わき水路
草内保育所前から南に向かった水路は、2歩道にすると聞いたが、今後の計画は。施設整備課長 東興戸線は、草内都市下水路工事の関係もあり、排水路問題も含めて検討しなげればならない箇所である。現在は、歩行者の転落防止策を講じている。

所管事務調査

◆テレビの不法投棄防止
来年7月の地デジ放送完全移行に伴い、アナログテレビの廃棄が増える。ゴミ集積所への廃棄テレビ置き去りが心配される。その対応は。清掃衛生課長 テレビは収集できないもので、廃棄された場合には、収集せず黄色いステッカーを貼り、廃棄された方に処分していただくようお願いしている。

◆ゴミ収集コース
ゴミ収集の時間帯に変更があったのか。環境衛生センター甘南園事務所長 午前9時から午後3時を収集時間帯と定めているが、進捗状況は。



収集前のごみ置き場の様子

都市計画課長 今後、重点整備地域を設定し、生活経路と施設に対し、策定協議会でタウンウォッチングを行う予定である。その後、心のバリアフリーとして、身体に障がいのある人や高齢者に、周囲の人がどのようにフオーローするかを協議した。大住土地画整理組合 設立準備委員会 準備委員会が組織された。平成28年度開通予定の新名神に近いというポテンシャルを生かし、事業実現に向け、どのように支援していくのか。建設部参事 事業手法などは地元負担を軽減することを考慮し、地権者

を先導する役員の理解を、はかり、支援したい。

◆2月10日水道事故
事故の損失額の請求は。水道部副部長 専門家の話を聞き、近日中に金額を提示し、業者と協議したい。

◆近鉄興戸駅西側整備計画策定
この計画策定のためのワークショップを開催された。その内容と今後の予定は。建設部副部長 現在、府が防賀川の改修(切り下げ)工事を進めている。今後2〜3年を要する。平地となった用地の活用についてワークショップを行った。多くの意見は緑地を希望されている。緑地の中味をどうするかは今後の議論となる。

◆緊急経済対策バリアフリー改修事業の活用状況
4月から6月末までの申し込み状況は。産業振興課長 7件の申し込みがあった。もっと利用していただけるよう申し込み期間を12月28日まで延長したい。

◆農業用水路改修等補助
ほ場整備を行わないうが地元施行で農業用水路改修や農道整備を行う場合、市からは30%の補助しかない。農家の赤字経営の中で、施行に踏み切れない。負担を軽減する方策を考えられないか。

◆テレビの不法投棄防止
来年7月の地デジ放送完全移行に伴い、アナログテレビの廃棄が増える。ゴミ集積所への廃棄テレビ置き去りが心配される。その対応は。清掃衛生課長 テレビは収集できないもので、廃棄された場合には、収集せず黄色いステッカーを貼り、廃棄された方に処分していただくようお願いしている。

◆ゴミ収集コース
ゴミ収集の時間帯に変更があったのか。環境衛生センター甘南園事務所長 午前9時から午後3時を収集時間帯と定めているが、進捗状況は。

◆バリアフリー基本構想
平成22年度中にバリアフリー基本構想が策定されるが進捗状況は。

都市計画課長 今後、重点整備地域を設定し、生活経路と施設に対し、策定協議会でタウンウォッチングを行う予定である。その後、心のバリアフリーとして、身体に障がいのある人や高齢者に、周囲の人がどのようにフオーローするかを協議した。大住土地画整理組合 設立準備委員会 準備委員会が組織された。平成28年度開通予定の新名神に近いというポテンシャルを生かし、事業実現に向け、どのように支援していくのか。建設部参事 事業手法などは地元負担を軽減することを考慮し、地権者

を先導する役員の理解を、はかり、支援したい。

◆2月10日水道事故
事故の損失額の請求は。水道部副部長 専門家の話を聞き、近日中に金額を提示し、業者と協議したい。

◆近鉄興戸駅西側整備計画策定
この計画策定のためのワークショップを開催された。その内容と今後の予定は。建設部副部長 現在、府が防賀川の改修(切り下げ)工事を進めている。今後2〜3年を要する。平地となった用地の活用についてワークショップを行った。多くの意見は緑地を希望されている。緑地の中味をどうするかは今後の議論となる。

◆緊急経済対策バリアフリー改修事業の活用状況
4月から6月末までの申し込み状況は。産業振興課長 7件の申し込みがあった。もっと利用していただけるよう申し込み期間を12月28日まで延長したい。

◆農業用水路改修等補助
ほ場整備を行わないうが地元施行で農業用水路改修や農道整備を行う場合、市からは30%の補助しかない。農家の赤字経営の中で、施行に踏み切れない。負担を軽減する方策を考えられないか。

都市計画課長 今後、重点整備地域を設定し、生活経路と施設に対し、策定協議会でタウンウォッチングを行う予定である。その後、心のバリアフリーとして、身体に障がいのある人や高齢者に、周囲の人がどのようにフオーローするかを協議した。大住土地画整理組合 設立準備委員会 準備委員会が組織された。平成28年度開通予定の新名神に近いというポテンシャルを生かし、事業実現に向け、どのように支援していくのか。建設部参事 事業手法などは地元負担を軽減することを考慮し、地権者

を先導する役員の理解を、はかり、支援したい。

◆2月10日水道事故
事故の損失額の請求は。水道部副部長 専門家の話を聞き、近日中に金額を提示し、業者と協議したい。

◆近鉄興戸駅西側整備計画策定
この計画策定のためのワークショップを開催された。その内容と今後の予定は。建設部副部長 現在、府が防賀川の改修(切り下げ)工事を進めている。今後2〜3年を要する。平地となった用地の活用についてワークショップを行った。多くの意見は緑地を希望されている。緑地の中味をどうするかは今後の議論となる。

◆緊急経済対策バリアフリー改修事業の活用状況
4月から6月末までの申し込み状況は。産業振興課長 7件の申し込みがあった。もっと利用していただけるよう申し込み期間を12月28日まで延長したい。

◆農業用水路改修等補助
ほ場整備を行わないうが地元施行で農業用水路改修や農道整備を行う場合、市からは30%の補助しかない。農家の赤字経営の中で、施行に踏み切れない。負担を軽減する方策を考えられないか。



西側地域の整備が予定される近鉄興戸駅

◆緊急経済対策バリアフリー改修事業の活用状況
4月から6月末までの申し込み状況は。産業振興課長 7件の申し込みがあった。もっと利用していただけるよう申し込み期間を12月28日まで延長したい。

◆農業用水路改修等補助
ほ場整備を行わないうが地元施行で農業用水路改修や農道整備を行う場合、市からは30%の補助しかない。農家の赤字経営の中で、施行に踏み切れない。負担を軽減する方策を考えられないか。

◆経済環境部長 農業に関する事業は受益者負担が大原則であるので、この中で地元と相談したい。